



各鰭の外縁がささくれており、しり鰭基部が赤くなっているが、網ずれによるものである。

クロホシマンジュウダイ *Scatophagus argus*

スズキ目クロホシマンジュウダイ科

採捕年月日：2007年8月28日

採捕地点：潟上市天王地先 定置網

全長 262mm、体長 227mm

和歌山県以南のインド・太平洋に分布する。稚魚、未成魚派は河口域や汽水域に出現することもある。

体高は高く側偏しており、銀白色で、体側上方には大きな黒斑が散在する。頭部背縁は眼の上部がくぼむ。棘は強く刺されると痛むという。

日本海側では、京都府野原で記録があるが（1995.12.11）、それ以外に報告がない。